CHINA TOURISM

中國旅游

中国

世界遺産

周口店北京原人遺跡

周口店北京原人遺跡
世界文化遺産

周口店北京原人遺跡は、北京市街まで約50km離れた北京市房山区周口店の竜骨山上に所在し、1921年、スウェーデンの古生物学者・アンデルソン氏が豊富な古生物化石を埋蔵していることを知ったところである。1927年、周口店遺跡の公式発掘が始まったまもなく、1粒の原人の歯が発見された。1929年、歳わずか25歳の裴文中氏は周口店で、原始人類の歯、骨格と完全な形の頭蓋骨、および北京原人が生活・狩猟し、火を使った跡を発見し、50万年以前の北京地区にはすでに人類が活動している証拠を見つけた。この発見は北京原人の存在を力強く立証している。

周口店ではあわせて6つの頭蓋骨、12の頭骨残片、15の下顎骨、157の歯および股骨、脛骨など北京原人の骨格残片化石が発見された。これらのものがそれぞれ40数人の老若男女に属されることは、後の研究で判明されている。発見された打製石器および火を使った跡、焼いた石、骨などは10万点に上っている。1930年、竜骨山の山頂部で発掘された2万年前後の古人類化石は「山頂洞人」と命名され、1973年に発見されたほぼ同じ年代の「新洞人」とともに、北京原人の存在と発展を立証する確かな証拠となっている。周口店北京原人遺跡は、その後の一連の発見と研究により、世界古人類研究学における取替えられることのできない特殊地位を打ちたている。

周口店遺跡は、現在世界でも最も豊富な人類化石と最も完全な動・植物化石を揃えた古代人類研究場所として、1987年12月から、「世界文化遺産リスト」に収められている。

世界遺産委員会の評価

北京市南西48kmのところに所在している周口店北京原人遺跡は、科学調査活動がいまも進んでおり、現在までは約中更新紀に生息していた北京原人の遺跡が発見されたほか、各種生活道具および西暦前1万8000—1万1000年前に遡る人類遺跡も発見されている。周口店遺跡は遠い昔のアジア大陸で生息していた人類社会に関わる大切な歴史証拠だけに留まらず、人類進化の道程をも強く説明している。

原人洞

竜骨山北側の奥深い洞窟の中にある。1920年代に発見された周口店北京原人遺跡の第一現場である。大きな石灰岩洞窟で、東西の長さは140mで、南北の幅は最大で約40m、但し西端は狭くてわずか2mしかない。洞内は堆積物で詰まっていたが、現在、半分以上は考古学者によって掘り出され、残った一部だけは堆積物によって詰まっているまま。いまから4.5億年前の奥陶紀に発育した石灰岩カルスト鍾乳洞である。

周口店の山頂洞

周口店北京原人および山頂洞人の復元半身像

周口店の山頂洞

山頂洞

北京原人遺跡発掘区西南隅にある。1930年、北京原人遺跡の境界を確かめるとき、詰まっている土を整理した後に露出した入口で発見された。1933年と1934年に発掘を進めるときは、堆積物や落石で詰まっていたまま。落石による作業員傷害を防ぐための岩層取除爆発で入口は壊された。遺跡は全部で入口、上室、下室と地中穴の4部分に分けられる。上室は入口の南にあり、下室は上室の西にあるが、位置としては上室より低い。地中穴は下室の東北が伸びていてできた部分である。年代学者は、山頂洞の動物化石に含んでいる放射性炭とウランの量から、その形成年代はいまから約1—3万年前であると推定している。

鴿子堂

多量な鳩が生息していることから名づけられたところ。北側は石灰岩の岩壁になっているところで、むかし、石灰焼きで石灰石を取るとき、岩壁の東側に2つの小さな穴が発見され、この穴の上部と南部の固い角礫岩には化石を含めていることが分かった。1928年、第一現場の発掘を進めるとき、同穴の西端を第一現場に貫通させた。その後の1930と1931年の発掘で、原人の鎖骨、頂骨、下顎骨などの化石および多くの石英や緑色砂岩でつくった打製石器が発見された。全部は4つの文化層がある。このうち、原人が火を使った跡には大量の灰燼層を含み、中でも紫荊木の炭は特に珍しい。時代は第一現場と同じ。

田園洞

2003年6月、中国科学院古脊椎動物と古人類研究所は周口店鎮田園営林場で考古学的発掘を進めるときに古人類化石と大量の動物化石を発見した。田園洞は、化石を新たに発見した場所となる「周口店北京原人遺跡第27地点」に当たるところで、名前は関係専門家の提案に基づいて、周口店北京原人遺跡管理協調委員会が2003年7月7日に採択したもの。

第十五地点

1932年に発見された場所。1934—1935年に発掘が行われた。発掘された部分は、南北の長さ16m、東西の幅13m。堆積物の厚さは10mで、一部の堆積物は発掘せずそのまま残っている。堆積物は上、中、下の3層に分かれており、上層部は主に黄土状の岩石で、たまには石灰岩の塊が見られる。中層部は灰燼や大塊の石灰岩、樸樹籽、焼き骨と石器などがある。下層部の角礫層には石灰岩塊、骨の破片、石器、赤色土などがあり、膠着していて固い。鳥の化石のほか、また33種の哺乳動物の化石が発見され、このうちの鼢鼠、披毛犀、腫骨鹿、葛氏斑鹿、赤鹿、羚羊などの化石は特に珍しい。時代は第1場所よりやや遅れ、いまから約20～10万年前のものに属している。

第四場所

第四場所は南北に走る洞窟で、隙間には堆積物がある。堆積物のほとんどは黄色の砂質粘土である。1927年に発見された場所で、1937—1938年に行われた公式発掘では、石器および古人類が火を使った証拠となる灰燼、焼き石、焼いた樸樹籽およびヒョウとシカの化石が得られた。1973年に行われた再発掘で1枚の古人類前臼歯化石のほか、また彌猴、鼢鼠、熊、三門馬、李氏野豬、赤鹿、葛氏斑鹿などを含む40数種の動物化石が発見

北京原人頭蓋骨化石と打製石器

シカ化石

おおかみ化石

された。堆積物は第1現場の上部堆積と似通っている中更新紀末期に属するものである。1967年、第四現場の北側にはまた小さな洞が発見された。この洞は後に「新洞」と命名されている。「新洞」の堆積物は静水沈積物に属するもので、このうちからは、化石や人類の遺物などが発見されなかった。

北京原人

文化沈積物に対する研究から、われわれは、北京原人はいまから70万—20万年前に生息していた人類であることが分かる。推測によれば、「北京原人」の脳容量は平均で1088ml(現代人は1400ml)、身長は156cm(男)と150Cm(女)に達している。北京原人は石器時代に生息している人類である。彼らは主として打製法という方法で石器の加工をしているが、たまには穿孔法も用いる。彼らは火を使う最初の人類で、しかも大型動物の狩猟もできる。寿命は割合短く、統計によれば、その68.2%は14才前に死んでしまい、50歳以上生きているものは4.5%にも及ばない、と研究の結果が示している。

北京原人石器

北京原人遺跡で発見された石核、石片と石料などの石器は総数10万点を下らない。北京原人は石器を主要加工道具としており、石器の類型には削るもの、切るもの、割るもの、彫るものなどが含まれる。原材料としては、主に所在付近の河床や山の傾斜地でよく見られる脈石英、砂岩、燧石と水晶などである。北京原人はすでに様ざまな材料を用いて、様ざまな道具をつくることができるようになったのである。削る、切ると彫るは北京原人が道具をつくるときに先ず用いた3種技法となっている。北京原人文化には2つの基本特徴がある。それはつまり削るものを用いて片状道具をつくる、及び両面とも加工された小道具が存在していることである。

人類学的意義

北京原人とその文化の発見と研究により、19世紀ジャワ人が発見されて以来の半世紀つづいてきた、「直立人」がサルか原人かの論争に終止符が打たれた。事実が示しているように、人類発展の歴史上、人類は体質形態、文化性質の変化から、組織力を持つようになるまで確かに「直立人」としての段階を経た。彼らは「南猿」の後世であり、その後に現れた「智人」の祖先であり、猿から人間への進化プロセスの中の重要な一環にあたっている。「直立人」の典型的な形態と言えば、今に至っても周口店北京原人を準則としており、周口店遺跡は依然と世界における同時期古人類遺跡の中で遺跡材料が最も豊富で、最も価値の高い完全な遺跡としての地位に留まっている。

北京原人の火を使う想像図

観光イベント

北京の民間祝祭日は多い。このうちの春節(旧正月)、中秋節(月見)、建国記念日の国慶節、元日などは最も盛大である。花会(花見)、廟会(縁日)、燈会(灯篭大会)は、春節と元宵節の間に行われる盛大な民俗活動。ほかに例えば北京音楽祭、国際合唱祭、中国芸術博覧会、北京国際観光祭、延慶冰雪祭など、一連の観光のイベントがある。

一部のレクリエーション・センター： 天橋楽茶園、老舎茶館恭王府戯楼、梨園劇場、長安大戯院、保利大厦国際劇院、北京展覧館劇院、北京音楽ホールなど。

一部のゴルフ場： 国際ゴルフ遊楽公司、朝陽ゴルフクラブ、順義ゴルフクラブなど。

バー： 主に亮馬橋、後海と三里屯の3地に集中している。

味覚

北京は中華美食のメッカとして中国各地の料理を揃えている。中国の料理は主に広東、山東、四川と淮揚の4大料理に分かれているが、各地にも多くの地方風味料理がある。中華料理のほか、フランス、イタリア、アメリカ、ロシア、日本、韓国、ベトナム、インドネシア、タイなどの専門店も多い。ドナルドやケンタクキー、ピッツァーなどの西洋ファストフードに至っては、さらに至るところで見られている。

北京の各レストランは、名高い調理師が集まり、豊かな環境に恵まれ、しかもそれぞれの特色がある料理を出している。町のレストランでの食事は、一般的に言えば安いほうで、一般ホテルとレストランでは、クレジットカードと小切手を支払いの手段とすることができる。サービス料は10%—15%とまちまちである。

伝統料理： 北京烤鴨(ダックの丸焼き)、宮廷料理、羊肉のしゃぶしゃぶなど。

風味スナック： 杏仁茶(杏仁粉入り寒天状のデザート)、乳酪(チーズ)、小窩頭、八宝蓮子粥(ハスの実入り粥)、豌豆黄、茯苓餅、ひき肉焼餅など。

山頂洞人の飾品

北京原人の尖裝器

北京「長安大戯院」の夜景色

北京王府井通りの夜景色

北京新秀水市場のシルク専門店

特色レストラン： 北京全聚徳烤鴨店(ダック)、王府井全聚徳烤鴨店(ダック)、便宜坊烤鴨店(ダック)、仿膳飯荘(宮廷料理)、聴鸝館飯荘(宮廷料理)、東來順飯荘(イスラム料理)など。

ショッピング

特産品と工芸美術品： 七宝焼き、象牙彫刻、漆彫刻、泥人形、きぬ人形、凧、切り紙、漢方薬、漢方滋養剤、金石篆刻、文房四宝、骨董と掛け軸、中国民間楽器、シルクと刺繍、珠玉珍宝、中国の古典家具、カシミールセーターなど。

主要ショッピング・センター： 王府井大街、前門大街、西単商業区、建国門外大街、朝外大街、琉璃廠古文化街、潘家園中古品市場、秀水市場など。

観光土産市場： 北京市内免税品店、北京友誼商店、北京工芸美術品商店、元隆絲綢股份有限公司、北京古玩城(骨董品市場)など。

漢方薬、書画、古本屋： 栄宝斎(書画)、同仁堂薬店(漢方薬)、王府井外文(外国語)書店など。

市内交通

北京の市内交通はとても便利で、地下鉄、バス、観光バスなどは市の隅々を走っている。空港、駅、ホテル、レストランと観光スポットでは、タクシーがいつでも雇われる。料金の計算は一般的に10元で起算し、後は1kmごとに1.2元—2元を加算することになっている。料金はメーターの表示で徴収する。

北京の地下鉄は現在、1号線、2号線、13号線(軽型レール交通線)と八通線の4線が開通されており、沿線の各停留所はいずれも主要交通中継地になっている。

北京市街は平坦であるため、人力三輪車による市街見物は北京観光の楽しみの1つとなっている。三輪車は、ホテルや繁華街の至るところで雇われる。

周口店は北京市南西48kmの房山にあり、そこへ行くには先ず「天橋」から917号バスに乗り、房山についたら「環二号」ミニバスに乗り換えて周口店へ行く(料金は1元)。下車後150m前に進めば到着できる。マイカーで行く場合は、京石高速道路に沿って進み、房山経由で周口店へ。

主要レストラン

店名	場所	電話局番(10)
全聚徳烤鴨店(ダック)	北京市前門大街32号	65112418
全聚徳烤鴨店(ダック)	北京市王府井大街帥府園胡同9号	65253310
便宜坊烤鴨店(ダック)	北京市崇文門外大街甲2号	67120505
仿膳飯荘(宮廷料理)	北京市西城区文津街1号	64011879
聴鸝館飯荘(宮廷料理)	北京市頤和園昆明湖北岸	62811955
東來順飯荘(イスラム料理)	北京市王府井大街198号	65253562

主要レクリエーション・センター

店名	場所	電話局番(10)
天橋楽茶園	北京市宣武区天橋市場113号	63040617
老舎茶館	北京市前門西大街3号楼	68036830
恭王府戯楼	北京市西城区柳蔭街14号	66168149
梨園劇場	北京市前門飯店内	63016688
大観園戯楼	北京市南菜園街12号	63519025
長安大戯院	北京市建国門内大街7号	65101310
首都劇場	北京市東城區王府井大街22号	65252071
保利劇場	北京市東直門外南大街14号	65001188

北京東安市場の「美食天地」—日曜日レストラン

北京街頭の日本料理店—明閣

北京三里屯の青空バー

京劇(北京オペラ)の登場人物

王府井歩道街の銅像

北京王府井のスナックの町

北京王府井マーケットの内部風景

北京友誼商店の内部風景

主要ショッピング・センター

店名	場所	電話局番(10)
北京市内免税品店	北京市朝陽区東三環南路21号	67736079
北京友誼商店	北京市建国門外大街17号	65003311
北京工芸美術商店	北京市東城王府井大街200号	65288866
元隆絲綢(シルク)股份有限公司	北京市崇文区永内東街中里15号	67012854
北京古玩城(骨董市場)	北京市朝陽区東三環南路21号	67747711
栄宝斎(書畫)	北京市宣武区和平門外琉璃廠西街19号	63047468
同仁堂薬店(漢方薬)	北京市前門外大柵欄24号	63031155
王府井外文(外国語)書店	北京市東城区王府井大街235号	65126903

ホテル

店名	クラス	場所	電話局番(10)
北京飯店	★★★★★	北京市東長安街33号	65137766
北京国際飯店	★★★★★	北京市建国門内大街9号	65126688
中国大飯店	★★★★★	北京市建国門外大街1号	65052266
貴賓楼飯店	★★★★★	北京市東長安街35号	65137788
凱賓斯基(ケムピンスキ)飯店	★★★★★	北京市朝陽区亮馬橋路50号	64653388
昆侖飯店	★★★★★	北京市朝陽区新源南路2号	65903388
シャングリラ・ホテル	★★★★★	北京市海淀区紫竹院路29号	68412211
長富宮飯店	★★★★★	北京市建国門外大街	65125555

主要旅行社

社名	場所	電話局番(10)
中国国際旅行本社	北京市復興門内大街103号	85228888
中国旅行社本社	北京市北三環東路2号	64622288
中国青年旅行本社	北京市東交民巷丙23号	65078063
中国康輝旅行本社	北京市朝陽区農展館南路5号	65940856
北京海外旅遊公司	北京市建国門外大街28号	65158573

全国統一の特種サービス電話

中国国際電話頭番号:0086	警察通報先:110	交通事故通報先:122
市内電話番号案内:114	国内長距離電話予約:113	国際電話予約:115
火事通報先:119	救急センター:120	天気予報:12121

中国地図における周口店北京原人遺跡の位置

中国国家観光局（東京）

東京都港区虎ノ門2-5-2 エアチャイナビル8F
郵便番号：105-0001
電話：03-3591-8686
ファックス：03-3591-6886

中国国家観光局大阪事務所

大阪市浪速区湊町1-4-1OCATビル4F
郵便番号：556-0017
電話：06-6635-3280
ファックス：06-6635-3281

中華人民共和国国家観光局

アドレス：北京市建国門内大街甲9号
電話：0086-10-65201114
ファックス：0086-10-65122096
ホームページ：http://www.cnta.gov.cn

CHINA TOURISM

中國旅游

周口店北京原人遺跡

中华人民共和国国家旅游局
CHINA NATIONAL TOURISM ADMINISTRATION

ご覧いただきありがとうございます！